

## 関西支部 活動報告

地区理事・関西支部長 末 瀬 一 彦

2010年ICD日本部会総会・認証式・懇親会は関西支部の担当で、5月29日（土）に大阪市北区リーガロイヤルホテルにおいて開催された。久々の大阪開催であるために、関西支部の会員を中心に準備委員会を3回開催し、企画を練った。限られた予算の中で、執行部の担当役員と連携を密にし、会議室の確保や懇親会の内容などについて再々協議した。

前日の28日（金）には、Manfred Seideman国際会長を囲んで、33名の役員の参加のもと前夜祭として大阪の老舗「美々卯」でうどんすきを賞味していただいた。（写真1）

29日（土）午前中に開催された全国理事会では、齋藤 毅会長・執行部の任期最後の理事会として、会長の任務に対する協力の謝礼の挨拶に始まり、小板橋事務局長の司会進行でスムーズに会務が進められた。特に今回の理事会では「一般社団法人」設立のため慎重に協議がなされ、総会においても満場一致で承認された。2010年度事業計画および予算案の承認に引き続き、日本部会会長交代式が行われ齋藤 毅先生から次期会

長の天野 恵先生に円滑に引き継がれた。（写真2）

認証式では、新フェロー12名が誕生し、選考経過報告、新フェロー紹介、認証状、Key、綱領、バッジの伝承が行われた後、齋藤 毅前会長の訓示、国際会長のアドレスがあり、最後に新フェローを代表して小原久和フェローから宣誓が行われ、厳粛な儀式が終了した。

特別講演では、奈良 薬師寺管主 山田法胤先生の「歴史から学ぶ日本の心」と題した講話をいただいた。日本人の心の本質は「感謝の心」であり、「おかげさま」の心で困難を克服してきた。奈良時代における日本の国造りをわかりやすく解説していただき、薬師寺建立の由来や遣唐使の意義などについても話され、最後に今を生き抜く教えとして「唯識教学」として、ものの真実をきちんと捉えることを身につけることの重要性を説かれた。日頃お忙しい中、ICD日本部会の特別講演のためにお話しいただき、聴衆をひきつける巧みな講和に予定の90分はあっという間に過ぎてしまった。

続いて、山楽の間において懇親会が行われたが、



写真1



写真2



写真3



写真4

18:00よりアトラクションとして全国優勝も成し遂げている梅花女子大学チアリーディング部の学生による華やかな演技行われ、若い学生のエネルギッシュな躍動感、そして参加者をも引き込んだ演出に息をのんだ。(写真3) そのあとは、さわやかに格調高いなわコラリアーズ男声合唱団の歌声にうっとりした。出身やキャリアにこだわらない素人集団25名であるが、全日本合唱コンクール「10年連続金賞受賞」という実績通りの実力を発揮していただいた。準備段階においてアトラクションをどうするか熟慮したもの始まるまでは不安いっぱいであったが、両グループの演技には参加者一同から拍手喝采で主催者として安堵した。懇親会には会員・同伴者116名、来賓6名、留学生4名、海外招待者12名の計138名が参加され、小室 甲マスターの乾杯の後、新フェローの歓迎や交友を温められた。宴会では大阪名物「きつねうどん」や「たこ焼き」などに人気集中し、長蛇の列ができた。最後に滝内春雄フェローのあいさつで、充実した懇親会も幕を閉じた。2次会はホテルの地下セラバーで開催されたが、会員支援委員会の先生方のご尽力もあり、40名近い会員らが参加され夜遅くまで楽しい会話が続いた。

翌日の30日(日)は快晴のもと、奈良方面へエクスカーションを計画した。計画当初の予定をはるかに超える47名が参加され、手配した観光バスの補助席を使うほどの人気ぶりであった。午前8:30にホテルを出

発し、わずかな大阪市内観光をしたのち、高速道路を使って一路奈良へ向かった。9:30薬師寺に到着、公室長の北川様の懇切丁寧な案内に、昨日拝聴した山田法胤管主の講話を思い出し、11:00までじっくりと拝観した。とりわけ、近く改築される「東塔」はもう10年後しか拝観できないというラッキー、玄奘三蔵を敬慕された平山郁夫画伯の「大唐西域壁画」は圧巻であった。その後隣接する唐招提寺を拝観後、奈良公園内にあるシルクロード館「クイーンアリスシルクロード」で昼食をとった。絶好の観光日和で奈良周辺の交通渋滞があり、当初予定した東大寺大仏殿の拝観はスルーさせていただき、最後の目的地「平城遷都1300年祭会場」に着いたのが14:00過ぎであった。朱雀門、大極殿などを観光し、古来奈良の都を想像していただいた。予定の16:20に近鉄大和西大寺駅に観光バスを横付けし、参加していただいた会員および同伴者の皆さんは元気に帰路についていただいた。(写真4)

3日間にわたって、関西支部がホスト役を務め、本部役員の皆さん方と綿密なスケジュールのもと運営させていただきましたが、いろいろと不手際な点があり、参加された皆さん方にはご迷惑をおかけしたと存じます。心よりお詫び申し上げます。

今回のICD日本部会総会・認証式・懇親会そしてエクスカーションが皆様方のご協力のもと、無事に終わることができましたことを改めて御礼申し上げます。